

第1号様式(条例第21条関係)

特定建築物排出量削減計画書

(あて先) 京 都 市 長	2 / 年 11 月 24 日
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都市西京区松室追上ゲ町18-8	氏名(法人にあっては、名称及び代表者名。 記名押印又は署名) 株式会社 東久 代表取締役 安本 憲史 電話 075-321-5200

京都市地球温暖化対策条例第21条の規定により届け出ます。			
特定建築物の名称	第五東久ハイツ		
特定建築物の所在地	京都市下京区西七条中野町14-1		
特 定 建 築 物 の 概 要			
設 計 者 の 氏 名	株式会社田村一級建築設計事務所 国松 孝幸		
設 計 者 の 住 所	京都市右京区西院西高田町17-14		
工 事 種 別	☒ 新築 ☐ 増築		
予 定 年 月 日	工事着工予定年月日 平成 21 年 12 月 15 日 工事完了予定年月日 平成 22 年 9 月 30 日		
構 造	鉄筋コンクリート造	階 数	地 上 6 階 地 下 階
敷 地 面 積	841.13平方メートル	高 さ	19.94 メートル
建 築 面 積	592.76 平方メートル	床 面 積	2,331.63平方メートル (平方メートル)
用 途 別 床 面 積	住 宅	2,331.63㎡	
	ホ テ ル 等		
	病 院 等		
	物品販売業を営む店舗等		
	事 務 所 等		
	学 校 等		
	飲 食 店 等		
	集 会 所 等		
	工 場 等		
温 室 効 果 ガス 排 出 量 の 削 減 を 図 る た め の 措 置			
☒ 外壁、屋根、床の断熱	(概 要) 外壁に硬質ウレタンフォーム現場発泡25%を使用 屋根に高性能フェールフォーム50%を使用 最下階床にA種押出法ポリスチレンフォーム保温板3種b50%を使用		
☒ 窓の断熱又は日射遮蔽	(概 要) 複層ガラスを使用		
☐ 自然エネルギーの直接利用	(概 要)		



☐ 自然エネルギーの変換利用	(概 要)
☐ エコマテリアルの利用	(概 要)
☒ 緑化	(概 要) 屋上緑化を設置
☐ 雨水利用	(概 要)
☒ オゾン層保護	(概 要) オゾン破壊係数及び地球温暖化係数が低い発泡断熱材の利用
☒ 長寿命化	(概 要) 躯体材料の耐用年数を高める (品確法 3-1 劣化対策等級(構造躯体等) 等級2)
☒ その他	(概 要) 高効率照明器具の使用
特定建築物の環境の保全についての配慮に係る性能に関する評価結果	
連 絡 先	担 当 部 署
	担 当 者 氏 名
	住 所
	電 話 番 号
設計者の住所及び氏名の公表について	
☒ 公表可 ☐ 公表不可	

注1 該当する□に、レ印を記入してください。

2 床面積の欄の括弧内は、増築の場合に、当該増築部分の床面積を記入してください。

3 用途別床面積の用途(住宅を除く。)とは、建築物に係るエネルギーの使用の合理化に関する建築主の判断の基準(平成11年3月30日通商産業省、建設省告示第1号)別表第1に掲げるものとします。

4 概要を記入した場合は、それらを図面等で明示した資料を添付してください。

5 エコマテリアルとは、人体への安全性や資源の枯渇に配慮した材料、リサイクルが容易な材料等環境負荷の少ない材料をいいます。